

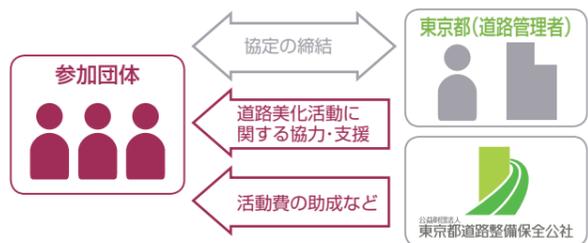
「東京ふれあいロード・プログラム」に参加してみませんか？

■「東京ふれあいロード・プログラム」とは

地域の住民や企業の皆様と東京都が協力して、道路の清掃や植栽の手入れなどの美化活動を行うことにより、道路利用のモラル向上と潤いのある道路空間の創出を目的とする制度です。

■公社の役割

公社は、「東京ふれあいロード・プログラム」に協力し、参加団体の皆様に活動費の助成などを行い、道路美化活動をサポートしています。



■「東京ふれあいロード・プログラム」の概要

対象となる活動	対象となる活動は、都道で行う次の(1)、(2)に該当する活動です。	
	<ol style="list-style-type: none"> 1 清掃活動 清掃活動とは、紙くず・空き缶・吸殻・落ち葉などを拾う活動です。 2 緑化活動 緑化活動とは、植栽の手入れ・花苗の植替え・種まき等を行う活動です。 	
対象となる団体	東京都内の自治会、町内会、商店会、学校、企業、NPO法人、ボランティア団体等	
活動場所	都道の歩道部分（供用を開始した道路）	
募集期間	随時募集しています。	
活動期間	年間を通じて活動することとし、特に期間は定めていません。	
活動に係る支援等	原則として、無償で活動していただきますが、活動の補助として、活動用具等の費用の一部支援を受けることができます。	
	<table border="1"> <tr> <th>支援の内容</th> <td> 活動費の支援（1年間 最高8万円まで）* 活動区域内へのサイン（表示板）の設置 ※審査の結果、有償団体として認定した団体に限りです。 </td> </tr> </table>	支援の内容
支援の内容	活動費の支援（1年間 最高8万円まで）* 活動区域内へのサイン（表示板）の設置 ※審査の結果、有償団体として認定した団体に限りです。	
認定方法	団体等から、活動を希望する区間（都道）を提示された後、活動の場所等が適切かどうか、東京都が確認した上で認定します。	

■「東京ふれあいロード・プログラム」認定までの流れ



- 平成25年4月現在、129団体が活動しています。情報を公開している団体の一覧は、<http://www.tmpc.or.jp/index.php/about-michidukurio/list> から確認できます。
- 公社では、東京ふれあいロード・プログラム参加団体を対象に、「清掃用具やジャンパーの物品支援」を行っています。物品支援について、詳しくは <http://www.tmpc.or.jp/index.php/about-michidukurio/pej> をご覧ください。

■「東京ふれあいロード・プログラム」についてのお問い合わせ

東京都建設局 道路管理部 路政課 管理係
【電話:03-5320-5281(直通)】

登場団体募集!

TR東京都道路整備保全公社では、ティーアール・マガの東京ふれあいロード・プログラムに登場していただける団体を募集しています。このページは、皆さんの日頃の活動とその思いを紹介していくページです。自薦、他薦を問いません。ご応募お待ちしております。



しっかりと手入れがされてキレイに咲いた花たちは宝物です。



4月14日に行われた鉄腕アトム誕生記念「クリーン大作戦」にも会として参加。ほかの団体との交流も積極的にしています。



花泥棒さん、抜かないでください!

街をキレイにしたいというみんなの思いが、東京ふれあいロード・プログラムへの参加につながりました。



早稲田通りをよくする親年会と周辺住民の会
代表 阿部雄次さん

「早稲田通りをよくする親年会と周辺住民の会」が、東京ふれあいロード・プログラムに参加するようになったのは、「早稲田通り沿いの歩道をカラー舗装にしたい」という思いからです。団体の母体となる高田馬場親年会の皆さんは、自分の店の周辺はそれぞれに掃除をしていましたが、定期的に集まっての活動はしていませんでした。月に1回、高田馬場親年会と周辺住民の有志が集まって早稲田通りの車道と歩道の清掃をするようになりましたが、顔はわかるけれど挨拶まではしないという人も大勢いました。今では月1回の活動で親しくなり、自然に挨拶をしています。東京ふれあいロード・プログラムに認定されてからは、街路樹マスの草花の植込みと手入れも活動に加わり、周辺住民の方たちを巻き込んだ形で交流ができるようになっていきました。挨拶ができて、街の人たちと自然に世間話ができるような関係をつくりたい。そんな関係づくりに東京ふれあいロード・プログラムの活動が活かされています。



高田馬場親年会
会長 中村輝久さん

「早稲田通りをよくする親年会と周辺住民の会」の母体となっているのが、高田馬場親年会です。小滝橋交差点から高田馬場に向かった早稲田通りの両側と、百人町の一部が活動エリアで清掃や花植えなどもここを中心としています。現在、私たちの商店会には約80軒が加盟していますが、個人経営のお店が多く月1回の活動に中々参加していただけないのが一番の悩みです。ただ、東京ふれあいロード・プログラムに認定されてからは、地元の信用金庫の職員が交代で参加して下さるようになったり、夏場の水やりや草むしりをして下さる方も増えてきました。商店会と近くに住んでいる住民が協力して活動が続いてきたことで、ポイ捨てや不法投棄などもだいぶ少なくなっています。自分たちが住む街・高田馬場を暮らしやすくキレイにしたいという共通の思いが、継続していく力につながっているのだと思います。この活動を通して、地元としてのまとまり、絆がどんどん深まっているとと思っています。



手分けをして植栽をします。



活動範囲は柴又街道の両側の延べ1,300m。



日旦草の植栽に集まった、福寿会、長寿会、柴又中央会の皆さん。



毎月1回の清掃活動



ピンクの芝桜と黄色のピオラのコントラストが鮮やか。

東京ふれあいロード・プログラム



参加団体訪問-32 早稲田通りをよくする親年会と周辺住民の会（新宿区）

環境に対する意識は年々高まり、道路空間にもうおいと安らぎが求められています。私ども公社では、地域住民の皆様ボランティアによる快適な道路環境づくりを目指す東京都の「東京ふれあいロード・プログラム」に協力しています。

このプログラムは、道路の清掃や植栽の手入れなどの道路美化活動を、地域住民の力や地元自治体、企業団体と東京都が協力しあって進めていくプログラムです。平成25年4月現在、この「東京ふれあいロード・プログラム」に参加して下さっている団体は129団体です。公社ではこのプログラムに参加する団体に対し、清掃グッズやジャンパー等を支援、活動費用の助成をしています。

このコーナーでは「東京ふれあいロード・プログラム」の参加団体の活動を紹介しています。今号は、新宿区の小滝橋交差点から高田馬場に向かった早稲田通り及び百人町で活動されている「早稲田通りをよくする親年会と周辺住民の会」を訪問いたしました。

どなたでも大歓迎!皆さんの参加をお待ちしています
■早稲田通りをよくする親年会と周辺住民の会の活動スケジュール
主な活動/毎月1回第1(または第2・第3)日曜日、早稲田通り車道と歩道の清掃
花植え活動/年数回の街路樹マスの草花の植込み、肥料・土のすき込み・手入れ



高田馬場のメインストリート・早稲田通りをきれいに!

活動に参加するのが楽しみです!



会社から支給されたお揃いのジャンパーで会の活動をアピール!



歩道をキレイに!



車の下にゴミが捨てられていることも!



集めるゴミが少なくなってきました!



植込みも念入りに!



早稲田通りをよくする親年会と周辺住民の会の皆さん。毎月1回の活動日には、毎回20~30名が参加します。

「住み良い地域にしたい」という思いが、活動の大きなエネルギーになっています。



活動の予定を確認してから、7、8人に分かれて掃除をスタートします。

気持ち良く暮らせる街づくりをモットーに、商店会と周辺住民がタッグを組んで、地域の清掃活動を続けています。

TR-mag. focus Again!

このコーナーでは、東京ふれあいロード・プログラムにご登場いただいた団体のその後を紹介いたします。今回はNo.16で登場いただきました「柴又中央会」です。

前回、「柴又中央会」をお訪ねしたのは、2009年の夏。東京ふれあいロード・プログラムに認定された平成18年(2006)以来、地元、地元の老人会の福寿会、長寿会の皆さんと協力して、柴又中央会が面している都道307(柴又街道)の清掃活動と花植えをされてきました。この活動が評価され、平成24年(2012)9月12日に開催された「夢のみち」2012「フォーラム」地域主導のまちづくりにおいて、「道路功労者国土交通大臣賞」を受賞されました。

「柴又は年間約200万人が訪れる都内有数の観光地です。私たちの活動は観光で訪れる皆さんに、清潔なまちという第一印象を持って欲しいという思いからスタートしました。昨年は「夢のみち」2012フォーラムで発表をさせていただきました。そして道路功労者として国土交通大臣賞をいただき、これは日頃の活動が認められたことと会員全員の大変な励みとなっています」と話すのは、会のまとめ役として活躍されている瀬尾滋会長。

柴又中央会が活動する650mの歩道の両側は、春は芝桜、夏は日草、そして冬はピオラが美しい花を咲かせています。

「限られた予算の中で、1年中、花を絶やさないようにするのはとても大変でした。安価で丈夫な花、そして何よりきれいに咲いてくれる3種類の花に巡り合えて良かったです」と会計の沼田茂行さん。

「私は会長に声をかけていただいて参加するようになったのですが、地元、皆さんとも交流できるし、柴又に住みたく、キレイなまちになることをお手伝いできると嬉しです」と木原加代さん。

柴又を愛する皆さんに支えられて、柴又中央会の活動はこれからも継続してまいります。皆さんの活動に期待しています。頑張ってください。



沼田さん 木原さん 瀬尾さん

柴又中央会は平成24年度「道路功労者国土交通大臣賞」を受賞されました。おめでとうございます。

